

庭先で楽しく椎茸栽培 115開成編

発生が早い かなづち不要の簡単栽培
厚肉どんこの美味しい、高級品種使用

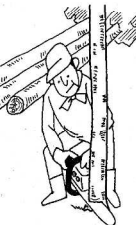


椎茸の生える木を育成する期間 (1年間)

椎茸の発生する期間 (3~4年間)

①：原木伐採と乾燥 秋~冬

原木樹種：クヌギ・コナラ・シデ
伐採時期：10月下旬~11月中旬
葉干し：原木を乾燥させます
(期間は40~60日)

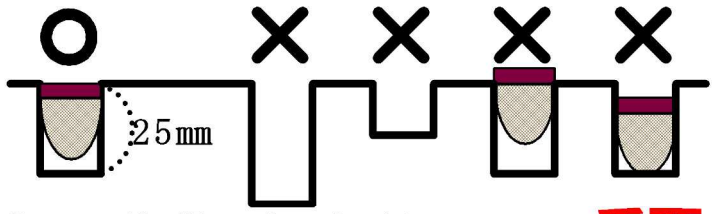
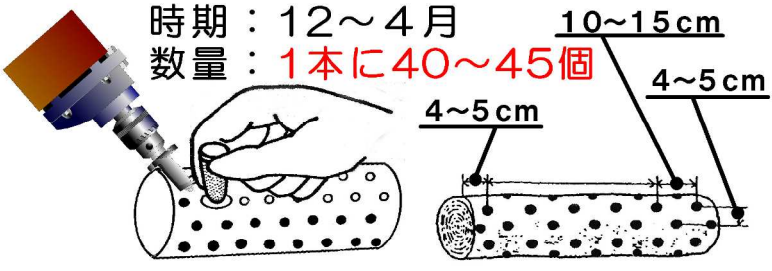


②：原木の玉切り(長さ1m程度に切る)



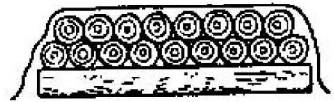
③：駒植え(椎茸菌を木に植えます)重要

時期：12~4月
数量：1本に40~45個



④：活着(菌を木に繁殖させます)重要

期間：植菌後~5月頃まで
寒冷遮を掛けて1週間に一度、全体が濡れる程度に水を掛けます。



⑤：ほだ起し(椎茸が生えるよう準備します)

切り口に白い菌糸が見えたらほだ木を立てます



⑥：椎茸の生える場所選び重要



椎茸の発生やほだ木の寿命は椎茸の生える場所で決まります。きのこが生える場所は必ず直射日光を避けなければなりません。時間帯によって直射日光が当たる場所もよくありません。木漏れ日の入る樹木の下に置いて下さい。家の軒下も直射日光を避け、多少雨の当る湿度の高い場所に置いて下さい。



▲時間帯や、樹木の下でも斜めから直射の入る場所は要注意

⑦：椎茸発生管理(水やり又は浸水)12月

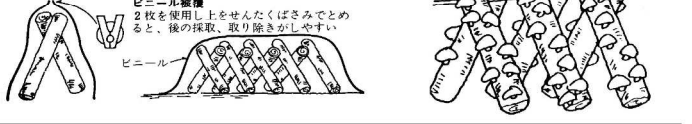
普通、春自然に生えてきますが、12月には散水や浸水をして椎茸を発生させるのも良いでしょう。



ほだ木を洗うようにホースで水をかけます。また簡易水槽に12~24時間程度浸水してもOK
芽切りが見られて立ってます。水は水道水でOK。

⑧：椎茸の生長と椎茸採り11月、2~3月

●水管理で12月や1月も発生可能
●寒い時はビニールを掛けると効果的
休養：椎茸菌は4月~10月はお休みです。
寿命：椎茸菌は発生が始まって3年~4年が寿命です。



月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
作業	ほだ木は直射日光に注意	①伐採	②玉切り	③駒植え	④活着	⑤ほだ起し	⑧春の発生	④活着	⑤ほだ起し			ほだ木は直射日光に注意
		秋の発生		⑦水管理で12月も発生								